

令和2年度とやま呉西圏域調査研究事業

2020.11.22
TOYAMA
SDGs

富山短期大学
篠田隆行・東野善男

?????

People

Town

Living

Work

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

社会デザインとしての
人・まち・暮らし・働き方
～持続可能なワークライフ複合の
アジェンダ構築のために～

令和2年11月22日(日)
13時30分～16時30分
ウィングウィング高岡・ホール

後援：ホクセイプロダクツ株式会社
株式会社富山銀行
社会デザイン・ビジネスラボ
JSOL

ミレニアル世代の目線で考える とやま呉西圏域の未来

令和2年度
とやま呉西圏域調査研究事業



立教大学 社会デザイン研究所所長
中村陽一教授

人口減少や少子高齢化による地域づくりの担い手不足を解消するため、関係人口の増加及び活力ある社会経済を維持・発展させる方策を検討することは喫緊の課題であります。

地域創生や地域活性化はいまや喫緊の社会問題で認識されている一方で、決定的に有効な解決策が見出されていないというのが実状です。

「まちづくり」は一朝一夕で実現できるものではなく、中長期的な展望にたち各ステークホルダーが自らの立場において構想することが重要です。10年後の「ありたい姿」を構築するうえで、そのまちの主演となり得るミレニアル世代が考える「ありたい姿」に耳を傾け、その実現に向け、多様な立場の人たちがそれぞれの知恵を提供しあう「場」としての機会となることを目的としています。

日時: 11月22日(日)
13時30分~16時30分
場所: ウイングウイング高岡・ホール

13:30 あいさつ
~13:35
13:35 中村陽一教授 講演
~14:35 (立教大学社会デザイン研究所長)
「社会デザインとしての
人・まち・くらし・働き方
~持続可能なワークライフ複合の
アジェンダ構築のために~」

14:35 シンポジウム
~15:05 「とやま呉西圏域でのSDGsの取組事例」
パネリスト:中村陽一教授
富田昇太郎氏
三尾幸司氏

15:15 ワークショップ
~16:15 テーマ:「ミレニアル世代が考えるまちづくり
とやま呉西圏域のギャップと可能性」
参加者:富山短期大学生(52名)
オブザーバー:中村陽一(立教大学教授)
富田昇太郎
(ホクセイプロダクツ代表取締役社長)
綿友里恵(ホクセイプロダクツ(株))
中田勝久(株式会社富山銀行取締役)
三尾幸司
(社会デザインビジネスラボ事務局長)
篠田隆行・東野善男
(富山短期大学准教授) 他

16:15 講評
~16:30

